



カトリック正義と平和協議会

オンライン 原発を学ぶ講演会

On Line

行動する市民科学者の会・北海道
カトリック小野幌教会 信徒

講師 小野有五さん

泊原発 とまりげんぱつ

見えてきた 廃炉への道すじ

ズーム **ZOOM**を使って **オンライン** インターネット通信 で行います

日時：2020年 6月 20日 (土)

配信

13:00～15:00

参加無料 (ZOOMの受信アプリは無料で使用できます)

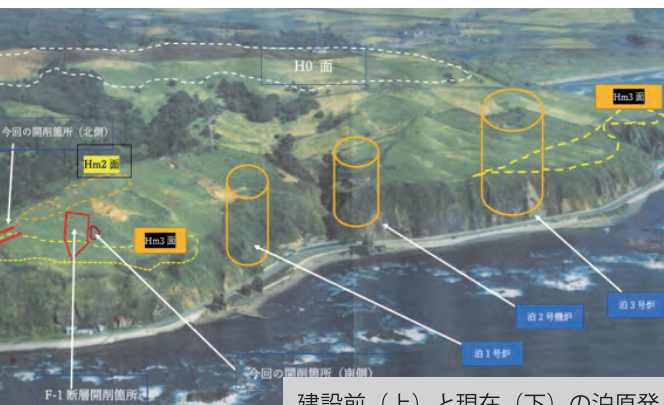
2013年、再稼働申請がなされた原発は、北電の泊原発を除くと、すべて再稼働されています。なぜ泊原発だけが、いまだに審査中なのでしょうか。

それは、原発敷地内に活断層がある、という疑いが強いからです。「ハカセの会・北海道」は、ここ数年、泊原発の周辺を詳しく調査し、敷地内に活断層があることを規制委に伝えるとともに、泊原発の問題点を指摘してきました。その調査結果をわかりやすくお話ししながら、泊だけでなく、なぜ原発をやめるべきなのか、お伝えしたいと思います。

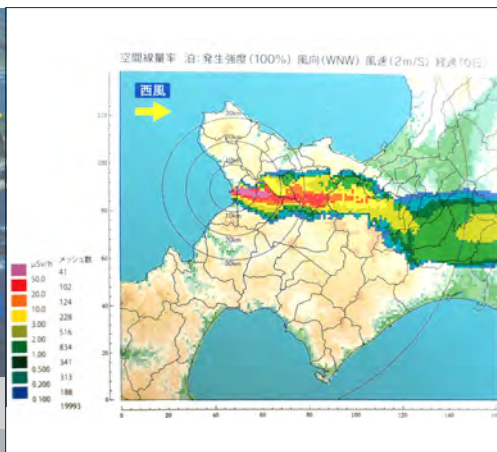


小野有五さんのプロフィール

1948年 東京生まれ
北海道大学名誉教授；専門は自然地理学、地質学；行動する市民科学者の会・北海道（ハカセの会）の事務局長として、泊原発周辺の調査を行い「活断層研究」、「科学」（岩波書店）などに論文を発表。



建設前 (上) と現在 (下) の泊原発



泊原発が事故を起こしたときの放射性物質の拡散 (西風時)



核兵器にも原発にも反対されたフランシスコ教皇

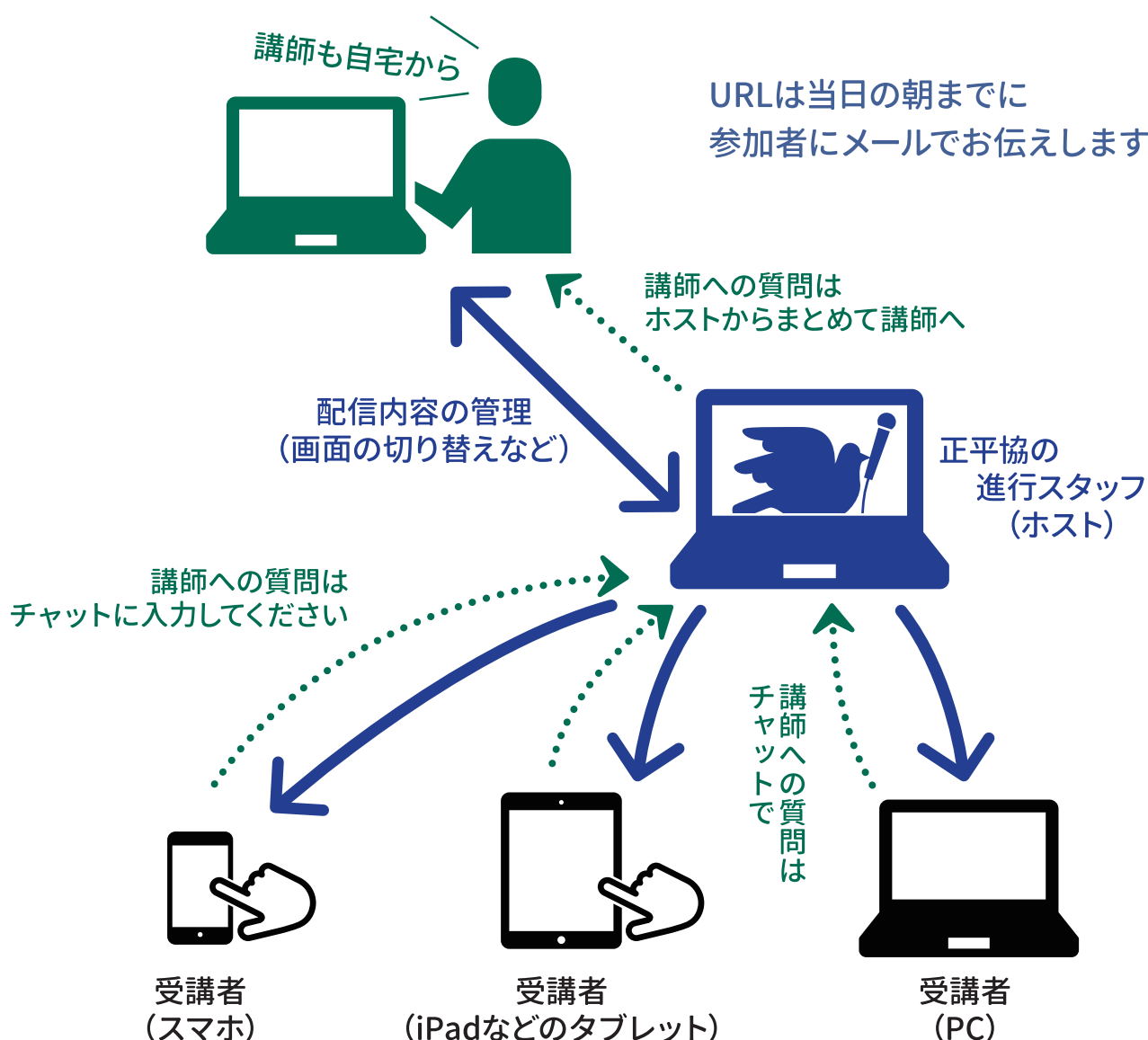
日本の司教団も、3.11の直後、原発への反対声明を出しています。「教会は野戦病院になれ！」と教皇は言われました。社会と、弱い立場の人々に、つねに関わり続ける教会でありたいです。

ズーム ZOOMを使った講演会の仕組み

小野有五さんによる「原発を学ぶ講演会」は、このたびの新型コロナウイルス感染拡大への対応として、インターネットを使ったオンラインでの実施となりました。

ZOOMの使用・参加はとても簡単ですので、この機会にオンライン講演会をお試ください。

ZOOMというアプリケーションは、面倒なアカウント設定の必要がなく、事前に通知されるURLをクリックするだけで参加できる便利なシステムです。タブレットやスマホの場合は、あらかじめZOOMアプリをインストールしてください。



講演では図表や写真が多く使われますので、ご覧になる画面のサイズにご注意ください

参加ご希望の方は、6月18日夜までにメールでご連絡ください

ka32847@bj9.so-net.ne.jp (正平協事務局)

主催：カトリック札幌教区正義と平和協議会

